

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2015. 2. 9

下水道機構の『新技術情報』 第176号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今日は、筋肉痛の方もいらっしゃるかと思います。2/7(土)に下水道職員健康駅伝大会が開催され、機構は、6チームエントリーしました。今日は駅伝の話題で持ちきりの職場も多いことでしょう。詳しくは本日のメルマガ雑感をご覧ください♪

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第176号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・2/5(木)に2回目の調査検討支援委員会を開催しました
- ・2/25(水)「現場研修会」参加者募集中！【再掲】

■機構の動き

- ・今週は、2/12(木)に技術サロンを開催します

■Tea Break

- ・第29回下水道職員健康駅伝大会 (研究第一部のY0さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、研究第一部OBのS.Iさんより佐倉市の観光情報お届けします♪

■国からの情報

- ・2/6付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●2/5(木)に2回目の調査検討支援委員会を開催しました。

今回は、地方自治体との共同研究である、真空式下水道長寿命化計画策定に関して1件、衝撃弾性波法を用いた管渠の劣化診断に関して3件分、合流改善事業に関して1件の合計5件について、研究の背景と目的、現在の進捗、今後のスケジュール、課

題等の概要説明を行い、委員の方々から、調査研究を進める上での技術的な助言を頂きました。今後は、今回の助言内容等を踏まえて研究をまとめていきます。

●2/25(水)「現場研修会」参加者募集中！【再掲】

下水道機構では、下水道事業等の施設建設、維持管理等新技術について、業務の実態把握と意見交換等を目的とした新技術現場研修会を実施しています。

今回の現場研修会は、①隅田川幹線シールド工事現場②旧三河島污水処分場唧筒場の見学を行います。隅田川幹線工事は、東京都より受託した水理模型実験を、当機構が実施し、管内の流下変状等をきめ細やかに再現させた結果をもとに、都の設計・施工などへ反映できるよう支援したものであり、当機構の取り組み事例を現地説明します。さらに日本最初の近代下水道施設である旧三河島污水処分場唧筒場を見学し、知見を拡げることを目的としています。なお、本研修会は東京都下水道局様、東京都下水道サービス㈱様のご協力を得て開催するものです。

行 事：第63回（平成26年度第1回）新技術現場研修会

日 時：平成27年 2月25日（水）13：00～16：35 受付12：30～

対象者：下水道機構の出捐団体・賛助会員及び公共団体等の下水道技術者

場 所：「隅田川幹線シールド工事および旧三河島污水処分場唧筒場」

集 合：東急建設㈱ 隅田川幹線作業所（東京都墨田区墨田5-16）

※東武伊勢崎線 堀切駅から徒歩8分

解散場所：三河島水再生センター

※最寄駅・・・東京メトロ千代田線「町屋駅」、

京成線「町屋駅」ともに徒歩13分、都電荒川線「荒川二丁目」徒歩3分

定 員：35名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

※申込み多数と予測されるため、原則、1機関1名とし、先着順に受けさせていただきます。

※お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop-at-site/workshop-at-site-form>

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

●平成27年2月12日(木) 17:00～18:00

行 事：第334回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：国土交通省水管理・国土保全局下水道部町村下水道対策官 那須基 氏

テーマ：「平成27年度下水道事業予算について」（仮題）」

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○平成27年2月20日(金)13：00～16：45【東京会場】

平成 27 年 2 月 27 日(金)13:00~16:45【大阪会場】

行 事 : 第 20 回新技術研究発表会

場 所 : 東京都港区 発明会館 【東京会場】

大阪市西区 大阪科学技術センター【大阪会場】

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-form>

○平成 27 年 2 月 25 日(水) 13:00~16:35 受付 12:30~

行 事 : 第 6 3 回(平成 2 6 年度第 1 回)新技術現場研修会

対象者 : 下水道機構の出捐団体・賛助会員及び公共団体等の下水道技術者

場 所 : 「隅田川幹線シールド工事および旧三河島污水処分場唧筒場」

集 合 : 東急建設(株) 隅田川幹線作業所(東京都墨田区墨田 5-16)

※東武伊勢崎線 堀切駅から徒歩 8 分

解散場所 : 三河島水再生センター

※最寄駅・・・東京メトロ千代田線「町屋駅」、

京成線「町屋駅」ともに徒歩 13 分、都電荒川線「荒川二丁目」徒歩 3 分

定 員 : 35 名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

※申込み多数と予測されるため、原則、1 機関 1 名とし、先着順に受けさせていただきます。

※お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop-at-site/workshop-at-site-form>

_____。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

○○○。_____

●第 29 回下水道職員健康駅伝大会 (研究第一部の Y0 さんからの投稿です)

第 29 回下水道職員健康駅伝大会が 2 月 7 日(土)に日産スタジアムで開催されました。当駅伝大会は 11.3km を 5 人(もしくは 6 人)で襷をつなぎます。参加は 382 チーム(昨年+44 チーム)ということで、昨年以上の激戦となりました。川崎市のカップー君チーム、優勝おめでとうございます。寒空の下、日産スタジアムに集結された皆様、お疲れ様でした。

下水道機構からは 0B チーム含め全 6 チームが参加し、筆者も「機構スピリット」の一員として走りました。前回大会よりチーム全体で 1 分 18 秒タイムを縮めたので、順位 UP に期待を抱いていたのですが(前回大会では 68 位相当のタイム)、結果は前回 89 位から今回 95 位に後退。少々意気消沈気味に月曜日を迎えております。

来年はもっと速く走りたいと思っている人も少なくないのではないかと思います。そのため、1km 当り平均ペースが今回大会の何位に相当するかについて、以下にまとめてみました。今後の目標設定にご活用いただくと幸いです。

1 位 ; 3 分 23 秒/km (100m⇒20.3 秒、42.195km⇒2 時間 23 分)、4 位 ; 3 分 30 秒/km (100m⇒21 秒、42.195km⇒2 時間 27 分)、34 位 ; 4 分/km (100m⇒24 秒、42.195km⇒2 時間 48 分)、149 位 ; 4 分 30 秒/km (100m⇒27 秒、42.195km⇒3 時間 9 分)、285

位；5分/km（100m⇒30秒、42.195km⇒3時間30分）。

また、世界記録のデータも簡単にまとめてみました。フルマラソン世界記録（2時間2分57秒）；2分54秒/km（100m⇒17.4秒）、10,000m世界記録（26分17秒53）；2分37秒/km（100m⇒15.7秒）、1,500m世界記録（3分26秒00）；2分17秒/km（100m⇒13.7秒）。そのスピードには、ただただ呆れるばかりですね。

。○○。

まる子のゆいまーる（皆様との交流の場です）

。○○。

●今回は、研究第一部OBのS.Iさんより佐倉市の観光情報お届けします♪

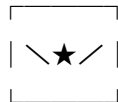
S.Iさんご投稿ありがとうございました！

みなさんもどうぞお気軽にご投稿くださいね♪

<http://www.jiwet.or.jp/archives/yuimaru/2015-2-9>

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2015.2.6付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀

=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

●「100mm/h安心プラン」の登録 ～新たに5件の計画を登録しました。また九州地方では初めての登録になります。～ 【国土交通省】

●「100mm/h安心プラン」の登録 【北九州市】

○下水道部関係人事

2 / 1 水管理・国土保全局総務課（併）下水道企画課 橋口円香（大臣官房総務課
（併）大臣官房人事課）

○国土交通省災害・防災情報（<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>）

=====

●「100mm/h 安心プラン」の登録 ～新たに5件の計画を登録しました。また九州地方では初めての登録になります。～ 【国土交通省】

国土交通省水管理・国土保全局は、近年、短時間の局地的な大雨（いわゆるゲリラ豪雨）等により、浸水被害が多発していることから、この対策として、局地的な大雨に対しても住民が安心して暮らせるよう、下水道と河川のハード整備や、住民の避難行動を支援するためのソフト対策により、住宅地や市街地の浸水被害等の軽減を図る「100mm/h 安心プラン※」登録制度を平成25年度に創設しました。このたび申請のあった5件の計画（千葉県茂原市、長野県岡谷市、静岡県袋井市、福岡県北九州市、佐賀県佐賀市）について、登録を行いました。今回、北九州市と佐賀市については、九州地方で初めての登録となり、これまでの登録件数は16件となりました。登録された計画の概要については、下記の報道発表資料をご覧ください。

※100mm/h 安心プランとは・・・下水道管理者及び河川管理者による下水道と河川の整備に加え、住民（団体）や民間企業等の参画のもと、浸水被害の軽減を図るために実施する取組を定めた計画。

（報道発表資料）

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000859.html

（実施する取組を定めた計画）

<http://www.mlit.go.jp/river/kasen/main/100mm/>

●「100mm/h 安心プラン」の登録 【北九州市】

今回登録された北九州市の「小倉都心部浸水対策推進プラン」は、近年、河川の溢水や内水排除の不良により浸水被害が発生した「小倉都心部」を対象に河川と下水道が連携し、「北九州市の台所」である旦過市場のまちづくりに併せた神嶽川の護岸整備や、雨水貯留管の整備等を行うものです。こうしたハード整備に加え、市民と行政による水防訓練や近隣商業施設の大型画面を用いた啓発活動などのソフト施策も盛り込んでおり、平成27年度から10年間で河川、下水道合わせて約100億円の事業量を見込んでいます。

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/suidou/04601008.html>

=====

◆汚泥処理で自治体連携…県と7団体〈1/31 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/akita/news/20150130-0YTNT50227.html>

◆四日市市政の満足度上がる 満足度が最も高かった施策は「上下水道の整備」
〈2/2 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/mie/news/20150201-0YTNT50186.html>

◆災害時情報集約システム 人吉市など開発〈2/2 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/kumamoto/news/20150131-0YTNT50313.html>

◆日本を訪問したソウル市長…シンクホールの管理を学ぶ〈2/3 中央日報〉～ソウル市内の道路陥没3119件（10センチ以上）のうち2636件（85%）が老朽下水管の損傷が原因～ <http://japanese.joins.com/article/122/196122.html>

◆集中豪雨対策、法改正へ 浸水想定 地下街も〈2/3 東京新聞〉

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/economics/news/CK2015020302000136.html>

◆下水熱で冷暖房コストの削減へ〈2/5 BSN新潟放送〉

http://www.ohbsn.com/news/detail/kennai20150205_4695842.php

◆「おもてなしトイレ」626施設 間もなく整備完了〈1/28 紀伊民報〉

<http://www.agara.co.jp/modules/dailynews/article.php?storyid=288183>

◆災害時の給水確認 日立、上下水道施設で訓練〈2/2 茨城新聞〉

http://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f_jun=14227847267439

◆行政・政治：塚間川流域の集中豪雨対策 国交省「安心プラン」に〈2/4 長野日報〉

<http://www.nagano-np.co.jp/modules/news/article.php?storyid=33409>

◆神鋼環境、ビンズオン省での下水処理設備を受注〈2/5 日刊ベトナムニュース〉

<http://www.viet-jo.com/news/nikkei/150204012644.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20141031/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20141031/seikai7.pdf>
